

# 議会だより やまもと

Vol. 183  
令和元年5月1日発行

やまもと幼稚園入園式

## 第1回定例会

会期 2月25日  
～3月14日

- 第1回定例会..... P2
- 31年度予算 ..... P2～5
- 一般質問..... P9～15
- 議会報告会..... P16～17
- 委員会報告..... P18
- 会議等出欠状況..... P19

# 復興総仕上げ予算を可決

前年度当初予算より10.2%増

## ○定例会概要

第1回定例会は2月25日から3月14日まで開催され、予算13件（当初7件、補正6件）条例8件（新規1件）、契約7件、副町長の選任を含む人事案件3件、その他1件等の35議案等を審議しました。全ての議案等を原案のとおり可決しました。（P 8に掲載）

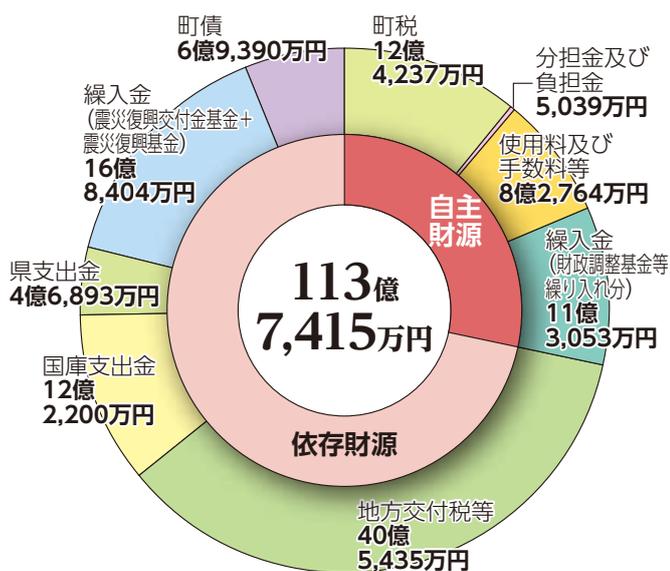
各種会計当初予算一覧表

各種会計予算	総額
一般会計	113億7,415万円
国民健康保険特別会計	18億2,269万円
後期高齢者医療保険特別会計	1億6,790万円
介護保険事業特別会計	14億4,048万円
巨理地域介護認定審査特別会計	739万円
水道事業会計	6億1,080万円
下水道事業会計	11億500万円

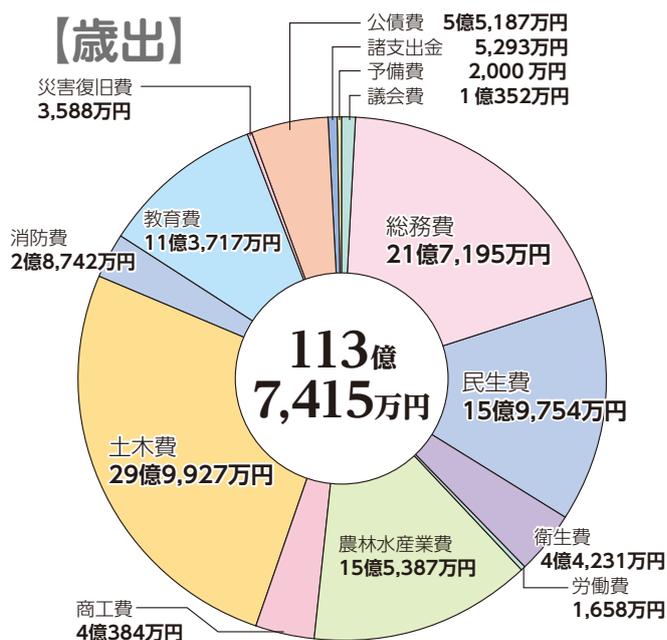


## 一般会計予算内訳

### 【歳入】



### 【歳出】



【自主財源】32億5,093万円 【依存財源】81億2,322万円

\* 自主財源：町が自主的に確保することができる財源

\* 依存財源：国や県から交付される財源

# 創造的な復興、創生の完遂へ

旧中浜小の保存工事費等を計上、

## 一般会計予算 主な事業

幹線道路等整備事業  
(避難路・主要町道整備)



15億8,585万円

学校給食補助事業



1,237万円

旧中浜小学校震災遺構保存  
・整備事業



4億6,657万円

漁港施設機能強化事業  
(静穏度対策整備)



6億6,564万円

移住・定住支援事業



1億408万円

企業誘致推進事業



2億8,197万円

# 予算のこころに注目した

岩佐 哲也 議員

基金残高の見直しはいくらか  
町長 真水相当分で28億円である

議員 31年度当初予算編成では、一般財政調整基金から11億円取り崩しているが、30年度中に震災復興交付金約45億円の返還が生じる。30年度末の基金残高はいくらと見込んでいるか。また、31年度末の予定額は。

町長 今年度末の見込み額は約35億円。31年度末財政調整基金残高は50億円と見込んでいます。ただし、後年度返還見込み額約22億円を控除し真水分としては約28億円と見込んでいます。

議員 中期財政見通しと比較してどうか。狂いはないか。あればその

遠藤 龍之 議員

基金の有効活用で負担軽減を  
町長 引き続き安定的な運営で

の理由は。

町長 11億円増である。主な要因は29年度の決算剰余金から繰り越し事業に係る既収入特定財源を控除した11億円が増加したからである。

議員 震災復興交付金基金残高の今後の使い道についてはどうか。

町長 主なものとしては、復興公営住宅に係る家賃低廉化事業や埋蔵文化財発掘事業等に活用する予定である。

※真水分とは  
町の裁量で自由に使えるお金のこと

議員 「国保・介護保険事業会計は、基金の有効活用を図り、負担軽減につながる改定をすべきである。」とした前年決算認定の意見に対して、どのように検討し、当初予算に活かされたか。

町長 税率については、被災自治体の医療費増に伴う国の財政支援や財政調整基金を有効に活用し、低い税率を維持している。引き続き現行税率を維持し予算編成を行った。

議員 今ある基金は、まだ取り崩せると考えるが、検討されたか。

課長 2年後には、1億円を切り、今後に

向けて検討を深めなくては思っている。

議員 「国保会計の全国の実態、実情をみた時、負担軽減を図るべき。」とした決算認定の意見だが、検討には至らなかったということがうかがえた。次に、介護保険事業については、基金が増えるかなりの額になっており、介護こそ負担を軽くして喜んでもらうということはできないか。

町長 当面は、安定的な保険料率で推移した方がよいと考えている。

議員 無理してお金を貯めておく必要はなく、有効活用して負担の軽減をすべきである。

## 予算審査特別委員会

予算審査特別委員会（委員長 高橋建夫）は、3月4日～12日までの6日間にわたり一般会計をはじめ、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険事業、巨理地域介護認定審査会、上・下水道事業の特別会計について審査・調査を実施し、次の2点について特に留意すべきとして意見をつけました。

### 意見

- 1 一般会計予算について、予算執行にあたっては、随所において見受けられる説明不足を解消し、共通理解と認識のもと協議を重ね、各種事業を進めるべきである。
- 2 介護保険事業において、基金を有効に活用し、被保険者の負担軽減を図るべきである。



委員会の様子

# 町長・副町長・教育長に対する質疑

## ○町長公用車

**委員** この時期に町長公用車を乗り換えるのはなぜか。

**町長** 賓客の送迎等にも使用しており、安全性向上のためである。

**委員** 職員には、予算の削減を指示しているのに対し、そんなに古くない公用車を乗り換えることに疑問を持ったための質疑である。

**町長** 車を必要とする部署があり、今までの公用車を使用し、町長車をリース契約で買い換えたいということである。

## ○交流人口

**委員** 31年度一般会計予算が示されたが、町民にわかりやすく言えば、どのような予算編成か。

**町長** 復興を確実に仕上げる予算編成である。

**委員** 町長公約の、「交流人口100万人」に向けての今年度予算のポイントは。

**町長** 交流や観光振興に特化した部署（商工観光交流課）を新設することにより、足場固めも含めて対応していく。

**委員** インバウンドを含む、交流人口100万人の達成目標は何年度か。

**町長** インバウンドに特化した目標設定は、現段階ではしていない。  
**委員** 達成した時の経済効果は。

**町長** 現段階では持ち合わせていない。

## ○所得向上

**委員** 「企業誘致、農業再生で雇用の場の創設。所得向上実現」と言っているが、土地の確保はどのように考えているか。

**町長** 町有地や土取場等、企業誘致に適した土地は、把握しており、調査・対応中である。

## ○公共交通

**委員** 今後の学校再編によるスクールバス運行において、無料化は考えられないか。

**町長** 交通安全面の確保が大前提だが、生徒の体力向上や健康面を考慮し、一定の距離の制限を設けて、バス通学を検討しなければならない。

## ○補正予算のあり方

**委員** 「関連事業に係る経費については、事業費の内示の見通しが判明した時点で、随時予算の追加補正を提案する予定である」と示されているが、事業計画も示されていないパークゴルフ場は含まれるのか。

**町長** 可能性調査の結果は、まだ出ておらず、調査結果をしっかりと見据え次の展開となる。「場合によってはあるかな」程度である。

平成31年度 議会費

(単位：千円)

区分	31年度	30年度	増減	主な内訳
報酬	39,996	39,996	0	議員報酬
給料	11,577	11,654	△77	職員給料
職員手当等	19,294	18,719	575	議員・職員手当
共済費	18,591	19,007	△416	議員・職員共済
報償費	50	50	0	講師謝礼
旅費	3,045	3,284	△239	普通旅費・費用弁償・視察研修旅費
交際費	657	657	0	議長交際費
需用費	2,782	1,913	869	消耗品費、議会だより、印刷代、燃料費
役務費	2,783	2,730	53	会議録反訳料、郵便料ほか
委託料	2,864	0	2,864	議会中継インターネット映像配信業務委託料
使用料及び賃借料	664	657	7	公用車借り上げ料ほか
負担金・補助金及び交付金	1,220	1,220	0	県議長会負担金ほか
合計	103,523	99,887	3,636	

◆◆◆人事◆◆◆

3名の人事案件について同意・適任としました。

**副町長**



**樋口 保 氏**  
(宮城県より派遣)を同意

**教育委員会委員**

**古泉 可奈 氏**  
(上平区)を同意

**人権擁護委員**

**菅野 久美子 氏**  
(山寺区)を適任

◆◆◆補正予算◆◆◆

一般会計補正予算は、復興交付金基金返還経費等を含む40億3440万円増額を可決しました。

平成30年度 各種会計補正予算一覧表

(単位：千円)

会計名	補正額 (3月)	合計額
一般会計	4,034,402	17,662,474
国民健康保険事業特別会計	△2,663	1,927,158
後期高齢者医療特別会計	△5,641	165,187
介護保険事業特別会計	△4,011	1,463,077
水道事業会計	△4,120	582,530
下水道事業会計	△6,000	1,150,471

主な質疑

○臨時保育士の確保

**議員** 保育士の賃金は、当初予算で約5千万円計上し、今回1千900万円削減する理由は。

**課長** 臨時保育士の確保が、想定どおりにできなかったためである。

**議員** 保育士不足による、待機児童はいなかったのか。

**課長** 若干、入所を待っていただいた家庭はあるかと記憶している。

**議員** サービスの低下、後退につながると思われるが、その関係性はどうか。

**課長** 正規職員の中で、工夫しながら運営している。

**議員** 子どもの安全・安心を保障する取り組みが必要である。しかし、職員の負担が重くなり、労働過多になっていないか。

**課長** 臨時保育士が確保できず、保育士補助での対応になったためである。

**町長** 必要な保育サービスについては、大きな支障はきたしていないと捉えている。

**議員** 定員150名に対し、常に20〜30人オーバーした入所状況である。今、求められているサービスに、対応できない状態が続いている。このことから、実態を真摯に受け止め、保育所再建など具体的な対策を講ずるべきである。

量31年度に順延し、換地計画策定ができなかったためである。  
**議員** 事業遅延の大きな理由は。  
**室長** 農地引き渡しに重点を置き、事業実施してきた。再開した農地測量を優先したため換地業務に遅れが生じた。

**議員** 換地等で、不具合が出ないよう目的や進行計画等を再確認し、問題分析を行い、皆が喜ぶ整備事業に尽力されたい。

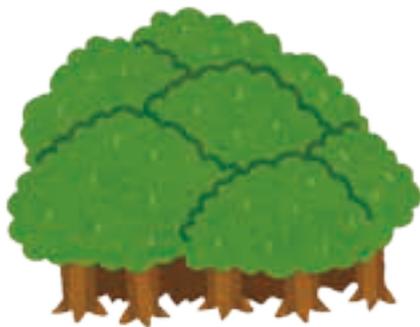
○沿岸部の農業再開

**議員** 「農山漁村地域復興基盤総合整備事業委託料」については、当初予算約7千万であったが、5千800万円減額した理由について。

**室長** 県で実施する作業は、30年度までの計画であったが、確定測



沿岸部農地



◆◆◆ 新規

◆◆◆ 条例

森林環境整備基金条例

(議案第1号)

※産建教育常任委員会に付託

31年度より国から「(仮称)森林環境譲与税」が譲与され、町内に存する、私有林人工林の適切な管理運営推進に用途が限定されており、他の財源と区分し管理運営する必要があるため制定するもの。

施行期日 31年4月1日

◆◆◆ 条例一部改正

○職員等の宿泊料 (議案第2・3・4号)

近隣自治体との均衡を図るため、職員・特別職・議員の旅費等に関する条例の一部を改正するもの。

施行期日 31年4月1日

職名	区分	改正後	改正前
一般職	国内	12,100円	11,000円
	国外	13,000円	13,000円
労務職	国内	12,100円	11,000円
	国外	13,000円	12,000円
町長 議長	国内	13,700円	12,500円
	国外	15,000円	14,500円
副町長 教育長 副議長 議員	国内	13,000円	11,800円
	国外	14,000円	12,700円



○災害弔慰金の支給 (議案第5号)

災害弔慰金に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

施行期日 31年4月1日

改正内容

- ①保証人を立てる場合は無利子、保証人を立てない場合は年利1.5%を徴収する。
- ②償還方法に「月賦償還」を追加する。
- ③施行日以降の災害において適用する。

◆◆◆ 契約 ◆◆◆

工事請負契約 (議案第9号、第10号、第28号、第29号)

名称	金額 (税込み)	落札率	相手方
東基復工3号 山元東部地区非農用地造成 その3工事 [施工箇所: 町地内]	8,089万円 (指名競争入札)	82.05%	(株)ヤマムラ (山元町)
東基復工4号 山元東部地区非農用地造成 その4工事 [施工箇所: 中浜地内]	6,436万円 (指名競争入札)	82.82%	(株)クリワダ (山元町)
(債務) 漁機2号 東波除堤工事 [施工箇所: 磯地先] ※波除堤を80m延伸するもの	10億9,745万円 (条件付一般競争入札)	86.10%	東洋建設(株)東北支店 (仙台市)
(債務) 漁復1号 磯浜漁港漁具倉庫新築工事 [施工箇所: 磯地先]	1億2,886万円 (条件付一般競争入札)	86.98%	(株)阿部工務店 (巨理町)

## ○平成31年第1回定例会 議案等の審議結果

議案番号	事 件 名	結 果
報告第 1号	専決処分の報告について（工事請負契約金額の変更）	報 告
報告第 2号	専決処分の報告について（工事請負契約金額の変更）	
報告第 3号	専決処分の報告について（工事請負契約金額の変更）	
議案第 1号	山元町森林環境整備基金条例 【P7に掲載】	可 決
議案第 2号	山元町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例 【P7に掲載】	
議案第 3号	山元町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 【P7に掲載】	
議案第 4号	山元町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 【P7に掲載】	
議案第 5号	山元町災害用慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 【P7に掲載】	
議案第 6号	山元町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案第 7号	山元町地域下水処理場条例の一部を改正する条例	
議案第 8号	山元町障害児就学指導審議会条例の一部を改正する条例	
議案第 9号	平成30年度 東基復工3号 山元東部地区非農用地造成その3工事請負契約の締結について 【P7に掲載】	
議案第10号	平成30年度 東基復工4号 山元東部地区非農用地造成その4工事請負契約の締結について 【P7に掲載】	
議案第11号	平成29年度（繰） 山下地区地域防災がけ崩れ対策工事請負契約の変更について	
議案第12号	平成29年度（繰） 社総交（復興）請1号 頭無西牛橋線橋梁撤去工事請負契約の変更について	
議案第13号	平成29年度（繰） 社総交（復興）請3号 高瀬笠野線道路改良工事請負契約の変更について	
議案第14号	公の施設の指定管理者の指定について 施設に水産物荷捌所・漁具倉庫 指定団体：宮城県漁業協同組合	
議案第15号	平成30年度山元町一般会計補正予算（第4号）	
議案第16号	平成30年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
議案第17号	平成30年度山元町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
議案第18号	平成30年度山元町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	
議案第19号	平成30年度山元町水道事業会計補正予算（第3号）	
議案第20号	平成30年度山元町下水道事業会計補正予算（第3号）	
議案第21号	平成31年度山元町一般会計予算 ※意見あり【P4に掲載】	
議案第22号	平成31年度山元町国民健康保険事業特別会計予算	
議案第23号	平成31年度山元町後期高齢者医療特別会計予算	
議案第24号	平成31年度山元町介護保険事業特別会計予算 ※意見あり【P4に掲載】	
議案第25号	平成31年度亙理地域介護認定審査会特別会計予算	
議案第26号	平成31年度山元町水道事業会計予算	
議案第27号	平成31年度山元町下水道事業会計予算	
議案第28号	平成30年度（債務） 漁機2号 東波除堤工事請負契約の締結について 【P7に掲載】	
議案第29号	平成30年度（債務） 漁復1号 磯浜漁港漁具倉庫新築工事請負契約の締結について 【P7に掲載】	
同意第 1号	副町長の選任につき同意を求めることについて 【P6に掲載】	同 意
同意第 2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 【P6に掲載】	
諮問第 1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 【P6に掲載】	適 任

## ○陳情の受理

陳情番号	件 名	請願者等の氏名職業	結 果
陳情第 1号	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める	日米地位協定を見直す会 共同代表 難波希美子	配布のみ
陳情第 2号	宮城県に対し、小・中学校全学年で少人数学級実現等を要請する意見書採択を求める陳情書	ゆきとどいた教育をすすめる 宮城県連絡会 太田直道	
陳情第 3号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	一般財団法人日本熊森協会 会長 室谷悠子	

# 障害者が希望を持てる就労支援を

## 町長 実情、実態を把握し共有に努める

**議員** 我が町の障害者福祉サービス事業所での平均工賃は全国・県の平均より低いものとなっている。町はどのような支援や福祉サービスを考えているか。

**町長** 個々の状況にあった体制づくりや、関係機関との連携強化を行い、精度の高い就労支援を検討する。

**議員** 他の市町村では農福連携や、町が廃校を無償提供し、サービス事業所が活用したりサイクル品の販売等を

行い、就労機会の拡大と工賃アップを目指す事業を行っている事例もあるが。

**町長** 計画の規模や需要により、町としてどのように対応するか調整が必要である。しかし、出来るだけ障害者雇用の機会や工賃の引き上げにつなげていけるようにしたい。

**議員** 親を亡くした後、自立支援を目的とした、グループホームへの活用は考えられるか。

**町長** 必要とする利用者の実情や実態を把握し進めたい。

**議員** 障害者が希望や夢を持ち、当たり前の人生を豊かに送れるよう、一緒に考えるべきと思う。将来も安心して生きていける施策に取り組むことを期待する。

※農福連携とは（農福連携制度）障害者等の農業分野での活躍を通じて、自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取り組み。



きくち やすひこ 議員  
菊地 康彦

## 町全体の「まちづくり」を

### 町長 地域住民と協力し取り組む

**議員** 既存市街地や津波浸水区域は、まちづくりから離れた感があるが。

**町長** 既存市街地等への転入状況は、町全体の約84%となっており、定住促進事業による宅地の有効活用、既存市街地への誘導が図られていると思われる。

**議員** 今後、町全体で管理水準が低下し、雑草が繁茂する空き地が増えることが予想されるが。

**町長** 空き地の草刈り実績では、一定程度の対応はできている。

**議員** 一部の地区で対応ができず、大きな障害となっている。きれいで人が住みやすい、住みたいと思える町にしなければならぬのでは。

**町長** 先行事例なども参考にし、環境整備に向けた努力を重ねていきたい。



空き地のモンスター？現る！

**議員** 津波浸水区域に対し、住みよい景観づくりや憩いの場を作るべきでは。

**町長** 地域住民参画を主体とした施設整備や町有未利用地の活用も含め検討する。

**議員** これからのまちづくりは、既存市街地や、津波防災区域の役割を再確認し、全ての町民に「真心のあるまちづくり」に取り組む事を期待する。

# 閉校となる小中学校の利活用計画は

## 町長 町全体で知恵を絞りたい



伊藤 貞悦 議員

**議員** 小・中学校の経年劣化している部分の環境整備計画はあるか。

**教育長** 来年度、山元町公共施設等総合管理計画の個別計画として、学校施設等長寿命化計画策定業務を実施する。その中で、具体的に校舎等の大規模な改修計画をする予定である。

**議員** 計画から改修完了まで2〜3年の時間を要するが、毎日生活する子どもたちのことを考えると、それでよいのか。どのように考えているのか。

**教育長** 日常の学校生活に支障が出るような

ことについては、早急な対応が必要である。その場合は、計画にかかわらずすぐ対応していく。10年間という学校再編までの間、校舎等の整備はしっかり計画をしていく。

**議員** 町長の考えについても伺う。

**町長** 学校の環境整備については、最大10年という方向性である。中長期的な視点を大事にし、当面対応すべき部分を選別しながら進めていきたい。

**議員** 日常生活で困っているトイレの臭い等を優先的に改善する必要があると考える。

**町長** トイレの洋式化は、いち早く自らの問題意識として取り組んできたひとつである。残念なことに震災の影響があり、進捗が芳しくなかったと考えている。

**議員** 廃校となる坂元中学校を利活用し、単

位制、通信制の高校、あるいは専修、各種学校等を誘致する考えはあるか。

**町長** 直接的に提案された事で、問題意識を持ったことはない。坂元地区の今後の町づくりを視野に入れて、地元の方々と話し合いを進めながら、より良い方向に知恵を絞っていきたい。

**議員** 教育に関する諸設備は全て整っており、多少手直しをすればすぐに利用可能な町の財産である。町内に高校や上級学校のない当町にとって、単位制の高校を含めた施設があれば交流人口増加の一助にもなる。さらに、10年後の再編を視野に入れて考えると坂元・山下駅周辺に空き施設が生じるため、将来を見据えて早い段階から十分な検討をすべきではないか。

**町長** 場所に応じて、

先を見据えて取り組んでいきたい。当面、坂元中に焦点を当てつつ、次の展開を見すえ取り組んでいく。



卒業生を送る合唱練習（山下中）

# 受動喫煙防止のロゴマークの活用を

## 町長 積極的に取り組む

**議員** 地域全体で子育てを応援するために、「受動喫煙のない社会をめざして」というロゴマークの活用をしてはどうか。

**町長** 積極的に活用し、受動喫煙防止対策が図られるよう取り組んでいく。

**議員** ロゴマークを取り入れる場合、いつから活用するつもりか。

**町長** 改正健康増進法で行政機関などの第一種施設については、今年7月1日から敷地内

禁煙が施行となる。この趣旨を踏まえれば、その前から取り組むことも大切である。

**議員** 子どもへの受動喫煙防止対策には、どのように取り組むのか。

**課長** ステッカーを作成し、中央公園の遊具や子どもセンターの周りに貼ったり、子どもに携わる職員がバッチにして身につける方法もある。

**議員** 5月の連休明けから新庁舎での業務を

予定しているが、受動喫煙防止対策はどう考えているか。

**町長** 先行して取り組むことが大事と考えている。今後、内部でしっかりと議論を積み重ねながら、早めに方向を打ち出したい。

**議員** 役場全体の連携で、受動喫煙防止対策を推進してはどうか。

**町長** 「子育てするなら山元町」に恥じないような対応に努力する。



はるみ 晴美 議員  
やまと 大和



子どもの健康は大人が守る

## 防災士資格取得支援事業の導入を

### 町長 支援のあり方を前向きに検討したい

**議員** 地域リーダー育成のために、町民対象の防災士資格取得支援事業を取り入れてはどうか。

**町長** 本町においては、資格を有している方が15人とどまつている。防災士の役割について精査し、支援のあり方を検討したい。

**課長** 防災訓練等で活躍していただいている。**議員** 資格取得には、研修講座等に費用がかかるため、自治体で全額、または一部助成しているところがある。この助成制度を取り入れてはどうか。

**町長** 有効なことであれば、前向きに検討したい。



防災士による防災教育

# 坂元地区保育サービスの充実を

町長 結論はさらに2年間先送りにする



議員 岩佐 哲也

**議員** 坂元地区保育所再建及び保育サービスの充実対策について、昨年12月さらに2年間先送りの方針が示されたが、その理由は何か。

**町長** 子育て世代の多様な保育サービスのニーズに応えるためである。

**議員** 震災後からの坂元地区保育所再建問題や保育サービス低下改善要望は、多様なニーズに入らないのか。最優先すべき問題と考えるがどうか。

**町長** 一時預かり、特定保育、ファミリーサポートセンター事業等及び人口動向を注視す

る必要がある。送迎に関する利便性の要望は特でない。

**議員** 坂元地区からつばめの杜保育所に現在30人の児童が利用しているが、送迎に不便で困っているのが現状の問題である。坂元地区の要望を無視しているのではないか。2年間このまま何も手を打たないでいてよいのか。

千葉県流山市の対応事例等を参考にしているか。流山市では急激な児童増加に保育所建

設が追い着かず、改善策として駅前に預け、市内の既存の複数保育所に分散して送迎し、昼は保育所で預かり、夕方に駅前の場所を送り、母親が仕事帰りに迎えに行く方法で好評のようである。

**町長** 駅前送迎保育ステーション事業など、非常に参考になる先進的な取り組みであると認識している。今後、検討していくようにする。



保育所の朝

## 統廃合決定経緯を 明確に

### 教育長 議事録作成し 至急公表する

**議員** 小・中学校統廃合問題は、町長の入らない12月25日の教育委員会定例会で決定した。町長は、どの会議で正式に意見表明したのか。

**町長** 通常業務の中で相談しながら、確認をしている。会議では司会の立場で明確な発言をしなかったことは、反省しなかったらならぬ。

**議員** 同日の教育委員会の前に開かれた総合教育会議で、町長は意見の表明はしておらず、教育長も町長の意思も確認せず、このような重要な事案を決定しているのはおかしいのではないか。町長が

招集する総合教育会議で教育環境の変更等は議題とすべき3項目に規定されているが、議事録も公表されていない。要綱にも公表すると明記されているはずだが。

**教育長** 今後、第2回目以降の未公表分を至急作成し、公表する。

**その他の質問**

- ・町の所有する遊休公有財産の利活用法（処分も含む）について

# 産直施設のオープンは大変な盛り上がりを見せた

## 町長 大変な盛り上がりを見せた

**議員** 今回の産直施設オープンは、予想をはるかに超えるお客様でにぎわった。しかし多くの課題も見えた。顧客満足度は、はたしてどうだったのか。反省すべき点は反省し、お客様の声を謙虚に受け止め、対応策をすぐに講じるべきと思う。顧客満足度、これ次第で生き残れるか、淘汰されるかが決まる。よって、限りなくこの顧客満足度を追求してもらいたい。

産直施設のほかに併設する飲食店は、いつ具体化するのか。

**町長** 急いで検討を進めていく必要があるのですが、町の方で施設を準備し、そこにテナントで入って頂くように軌道修正し、しっかりと対応していく。

**議員** 今後、産直施設と既存する町内の地域資源との連携を含めて、地域一帯の活性化、交流人口の拡大をどう描いてゆくのか。まずは昨年10万人の来客が

あったいちご狩りとの連携は。

**町長** すでに産直では、いちご狩りの申し込みを受け付けている。今後はいちご狩りのみならず、気軽に体験できる観光農園というものをもっと拡大していきたい。

**議員** 地域資源と言え

ば合戦原遺跡の線刻画も大きな地域資源であり、今年整備予定の旧中浜小学校の震災遺構、下郷の茶室も整備計画がある。これらともうまく連携が図れば、さらなる活性化と交流人口の拡大に資することになるのでは。

**町長** 町の魅力や情報を町内外に積極的に発信し、交流人口100万人達成に向けて取り組んで行く。



たけうち かずひこ 議員  
竹内 和彦



にぎわう店内

## 長寿・健康増進事業の取り組みは

### 町長 早期実施に向けて検討する

**議員** 高齢化率の高い我が町では、長寿・健康増進事業の推進は、医療費の抑制につながる。国の補助事業を活用しているのか。

**町長** すでに自主的に運営していることから、国の補助金の活用は見合わせている。

**議員** 仮に国の交付基準の対象にならなくとも、別枠で県広域連合独自で補助し、市町村の事業が円滑に実施できるようなっていないか。そして補助率も特設していないことから、積極的に活用すべきではないのか。

**町長** 次年度以降に当該補助金の活用も視野に入れながら、新たな取り組みの早期実施に向けて検討を進めていく。

# 町民バスの無料化は

## 町長 検討していく



議員 岩佐 孝子

**議員** 公共交通である町民バスの料金設定の考え方は。  
**町長** 基本的には受益者負担である。  
**議員** 子育て・高齢者支援策として、無料にしてもよいのではないか。  
**町長** 動向を見据え、多角的視点から検討が必要である。  
**議員** 免許証自主返納者は、町民バスで50人、デマンドタクシーで256人と利用者数が増加している。返納者への無料化は。  
**町長** 返納者が増加するよう推奨し、今後も引き続き取り組みたい。



町民バス

**議員** バスの運行時間、運行コース見直しについては。  
**町長** 今後、検討する。  
**議員** 通院や交流人口増加のため、土曜日運行を再開すべきでは。  
**町長** 観光交流などの新たな視点から、方向性を見定めていきたい。  
**議員** 利用しやすい交通確保を望む。

# 整合性を図るべきでは

## 町長 現段階では・・・

**議員** 「過疎」の暗いイメージを払拭し、脱却に向けた計画、対策などは。  
**町長** 現在、策定作業中の第6次総合計画が基本である。整合性を図るため、過疎計画の見直しが必要となる。  
**議員** 過疎計画で、児童福祉整備計画（保育所再建）を大きく変更した理由は。  
**町長** 子育て世帯の多様なニーズには対応している。  
**議員** 再建を2年間先送りした理由を明確に示されたい。  
**町長** 人口推計、人口動態から保育所建設を見極める必要があることから先送りにした。  
**議員** 27年度交付された南保育所再建費用を、つばめの杜保育所

に流用。30年6月一般質問答弁では、方向性に変更はない。断念したわけではなく、その過程にあるとしていたが。  
**町長** 現段階では、回答どおりである。  
**議員** 坂元からつばめの杜保育所へ30人、また、町内から町外保育施設に15人が通所している。待機児童、隠れた待機児童はいないのか。  
**課長** 年度途中では、数名程度待機中である。  
**議員** 待機児童ゼロを目指す保育所建設計画と過疎計画の整合性について確認する。  
**町長** 現段階で、整合性が完璧であるとは言えない。  
**議員** 移住・定住促進



地域で子育てを

事業において、子育て世代を中心に手厚い事業を展開しているにもかかわらず、なぜ見送りにしたのか。  
**町長** 現段階では、それ以上のものは持ち合わせてはいない。  
**議員** 各種事業等と整合性を図るべきである。

# 学校再編 町長部局で検討したか

町長 **そこまで至ってない 今後検討**

**議員** 町的意思決定、政策決定に至る経緯、仕組みはどうなっているのか、町の重要な施策については、十分な検討、審議が求められている。小・中学校統廃合問題では、町長はどの会議でこの考えを

決定。というのが町の意思決定の大まかな過程になる。

の地域コミュニティの核としての役割もあり、将来の町の姿を大きく変える問題であるが、町長部局での課長会議では議論したのか。

決済したのか。

**町長** 昨年12月25日の総合教育会議で、議論に参画し、検討課題について同じ考えからその方向性を確認。その後、開催された教育委員会最終的に方針が

**町長** そこだけをクローズアップして議論を深めたかという点では、そこまで至っていない。今後の問題として検討していく。

総合教育会議で、議論に参画し、検討課題について同じ考えからその方向性を確認。その後、開催された教育委員会最終的に方針が

**町長** 検討委員会での検討状況を課長会議で報告してもらう。基本的には、その流れで物事を進めている。

**議員** 学校再編について、まちづくりという観点からの問題としては捉えていなかったことが確認された。この取り組みの進め方に不安、懸念を多く残した状況にあることが明確になった。批判、チェック機能を持つ議会の役割を十分活かし、今後取り組みしていく。



えんどう 遠藤 たつゆき 龍之 議員

**議員** 学校再編は、地域の核づくり、学校の地域コミュニティの核としての役割もあり、将来の町の姿を大きく変える問題であるが、町長部局での課長会議では議論したのか。

## PTA会費等 追加交付の対応は

町長 **今後とも検討**



**議員** 国は就学援助のサービスの後退も考えられる認定基準を示しているが、そのことにより本来サービスが受けられる人が、受けられなくなるという状況はうまれるか。

**教育長** 不利益にならないよう対応していく。

**議員** 以前確認している、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費も交付の対象に追加する

ことについては、今後検討するとしていたが、その対応は。

**課長** 現在のところ、検討には至っていない。

**議員** 制度として交付の対象になっているが、子育て中の保護者の負担軽減を図るうえで、「子育てするなら山元町」を掲げている町長としての対応は。

**町長** 今後とも検討していきたい。

- その他の質問**
- ・ 学校給食の取り組みについて
  - (1) 学校給食の「栄養不足」に問題はないか
  - (2) 給食費の今後の対応は
  - (3) 食材の地産地消の取り組みの現状とさらなる拡充についての考えは

# あなたの声を聴かせてください

1月20日（日）に中央公民館、ふるさとおもだか館の2会場で、町民の皆さんへ議会での取り組みや活動内容の報告を行うとともに「まちづくりと議会・議員に望むこと」をテーマに意見をいただきました。主な質問、意見などは次のとおりです。

## ○議会に対する主な質問

た対応をしていく。

**町民** 報告会がなぜこの時期になったのか。

**町民** 補正予算の組み方については。

**議員** 11月に予定していたが、行事等により遅れてしまった。

**議員** 急を要する案件が発生した場合に組む予算である。

**町民** 年度当初に計画しておくべきでないか。

**町民** 坂元地区に保育所を早急に建設すべきである。

**議員** 31年度は、年間行事で計画する。

**議員** 早期建設に、議員全員一致である。

**町民** 議会だよりの一般質問は、議員の個性

**町民** 議員報酬の考え、姿勢について

が感じられないが、誰が作成し手直ししているのか。

**議員** 議会運営委員会で調査、検討中である。

**議員** 議会広報・広聴常任委員会では、編集方針により、発言趣旨を変更することなく編集している。

**町民** リンゴラジオがなくなり、議会情報を得るのに苦労している。

**議員** 議会広報・広聴常任委員会では、編集方針により、発言趣旨を変更することなく編集している。

**議員** 6月定例会から、インターネットで視聴できるように計画している。

**町民** 議会の検証とは、どのような検証を実施しているのか。

**町民** 山下駅前駐車場のプリペイド料金の値下げについて、財源は大丈夫か。

**議員** 議員・傍聴者から提出されたアンケート等により検証し、議会運営を正している。

**議員** 採算台数をクリアしており、住民サービスの観点から見直した。

**町民** 二元代表制の役割をどのように捉えているのか、町長の態度・対応について、今後どうすべきか示して欲しい。

**町民** パークゴルフ場の調査費がついたが、赤字経営で町の負担にならないか。

**議員** 議会はチェック機能を果たしていくべきである。明確な回答、結論を求め毅然として

**議員** 可能性を探るための調査費用である。

きである。明確な回答、結論を求め毅然として

きである。明確な回答、結論を求め毅然として

# 意見交換会テーマ

## 「まちづくりと議会・議員へ望むこと」

### ○町への意見要望

#### 被災者支援

・災害復興ステーションの支援継続を願う。(笠野区、桜塚)

#### 産直施設

・PRをもっとすべきだ。

#### 小中学校再編

・学校の実情を把握し、地域との関わりを鑑み小中一貫校という考えもあつたはずだが。

#### 子育て・教育関係

・私立高校などの誘致を考えてはどうか。

・「ぐるりん号」は子どもを無料化すべきだ。

・教育環境の質向上を図る努力をしてほしい。

#### パークゴルフ場建設

・なぜ補正予算にでてくるのか疑問である。

### 今後の財政運営

・被災後、いろいろな施設が建設されているが、建設物は負の遺産になりかねない。若い人たちに負担をかけないようにしてほしい。

#### その他

・坂元駅駐車場をもっと広く確保すべきだ。  
・磯崎山西側の道路を自動車が進出できるように拡幅すべきだ。

・県道巨理相馬線の嵩上げの高さが、中浜・磯区はなぜ低いのか心配だ。

・安全・安心を確保するため、不在となっている坂元駐在所の署員配置を早急に県警に依頼してほしい。



### 次回の議会報告会開催のお知らせ

#### 開催日

6月22日(土)

#### 開始時間・会場

10時00分～ 18時00分  
ふるさとおもだか館  
中央公民館



# 総務民生常任委員会

# 産建教育常任委員会

◇保育所再建について

**意見**

○継続調査とする。

◇空き家対策・環境問題について

**意見**

○空き家対策は、家主承諾が必要であるため、対応が困難である。しかし空き家の活用は、定住促進対策につながると思われるため、今後の新たな対応策に期待したい。

○放射性汚染廃棄物の件は、住民の心配と不安を解消するため、迅速かつ適切な対応をすべきである。

◇過疎地域自立促進計画について

**意見**

○今回の計画変更は、議決事項の対象とならない「軽微な変更」であるとの説明であったが、そうであるとしても、議会で課題として取り扱っている件については、過疎計画の変更には先立ち議会への説明を行うべきである。

◇公共施設等総合管理計画について

**意見**

○現在の計画は、国の基準値をもとに作っているが、各施設の数値が出た段階で再調査すべきである。

○自発的な調査、研究は必要である。議員も職員も管理計画について、適正に判断できるように、内容理解の努力

は必要不可欠である。



公共施設

◇中期財政見通しについて

**意見**

○財政調整基金の中には、未だ多くの復興関連の返還金等が含まれており、今後とも財政調整基金の残高の推移と町の裁量で使える真水相当分の把握に努めるべきである。

◇パークゴルフ場について

**意見**

○市場調査について、町内外の競技人口の動向を調査しているが、高齢者の割合が多く、今後、若い世代への拡大が課題である。

○今後の採算性調査については、県内は勿論、隣接市町において同様の施設が乱立するため、設置の目的、規模、維持管理費等、財政負担にならないよう、将来を見据えた綿密な計画を検討すべきである。



加護防(田尻)  
パークゴルフ場クラブハウス

◇小・中学校再編について

**意見**

○再編方針決定までの進め方について、住民との意見交換や議会との協議が、十分なされたのか疑問が残る。



登校する坂元中生徒

◇津波防災区域(災害危険区域)第3種区域の見直しについて

**意見**

○3種区域については、1・2線提の建設や避難道路の整備等により、浸水域が改善され安全性が向上する。解除しても交付金返還の対象にはならないことなどから、今後の町づくりのためにも、早期の見直しを図るべきである。さらに、国が指導し、県が行う津波シミュレーションの実施と制度の見直しを、強く働きかけるべきである。

# 議員の会議等出欠状況

平成31年1月1日～3月31日

出席：○ 欠席：欠（病気等）・公（公務）員外：—

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				岩 佐 哲 也	渡 邊 千 恵 美	竹 内 和 彦	岩 佐 孝 子	伊 藤 貞 悦	岩 佐 秀 一	菊 地 康 彦	大 和 晴 美	遠 藤 龍 之	高 橋 建 夫	橋 元 伸 一	青 田 和 夫	阿 部 均
1	7	月	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	9	水	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	11	金	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
	16	水	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	欠	—	—	○	—	—
	20	日	議会報告会（中公・ふるさとおもだか館）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	木	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
			沿岸被災市町による政府要望活動（復興庁ほか）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	25	金	県町村議会議長会 議員講座	—	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—	—	—
	29	火	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
			産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
2	4	月	互理名取地区議会連絡協議会 県議員との懇談会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	5	火	仙南・互理地方町議会議長会 議員研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	水	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	8	金	白石市議会 視察受入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
	12	火	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
	14	木	県町村議会議長会 定期総会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	15	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	18	月	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
	20	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	木	議会運営委員会	—	—	—	—	○	○	○	—	—	○	○	○	○
	22	金	高速道路整備促進要望活動（国土交通省ほか）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
			第1回議会定例会（2/25・27・28・3/4・14）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			予算審査特別委員会（3/4～8・12）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	26	火	産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	28	木	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
3	4	月	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	13	水	総務民生常任委員会	—	○	—	—	○	—	○	○	○	—	—	○	—
			産建教育常任委員会	○	—	○	○	—	○	—	—	—	○	○	—	—
	20	水	議会運営委員会	—	—	—	—	○	○	○	—	—	○	○	○	○
	27	水	議会広報・広聴常任委員会	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
	28	木	常磐線北部促進期成同盟会要望活動（JR仙台支社）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

## 議長交際費

区 分	1月		2月		3月	
	金額(円)	内 容	金額(円)	内 容	金額(円)	内 容
会 費	5,000	あぶくま青年会議所賀詞交歓会会費	14,000	宮城県議会議員との懇談会会費 ほか1件	11,000	消防団幹部会懇親会会費 ほか1件
慶 弔	37,200	新春俳句大会祝儀ほか3件 議員御尊父香典、弔花代	5,000	建設職組合総会祝儀	—	—
その他	31,200	視察土産代、講師謝礼代、 ほか1件	9,901	建国記念の日を祝う県民大会 協賛金 ほか1件	20,000	東日本大震災追悼式 生花代
合 計	73,400		28,901		31,000	

転出者  
○副参事 渡邊 秀哉  
(会計課へ)

◆◆ おめでとうございます ◆◆

遠藤 龍之 議員  
(議員として27年以上)

阿部 均 議長  
(議長として7年以上)



全国町村議会議長会表彰  
(議員として27年以上)

全国町村議会議長会表彰  
宮城県町村議会議長会表彰  
(議長として7年以上)



「町田市の皆さんと」



## 自然の味方「坂元グリーンサポートクラブ」 <会員51名>

### 《代表 青柳充重氏のコメント》

平成28年に活動を開始し、4年目になりました。行政と協働し、坂元駅を中心に周辺の桜堤、緑道、街路、公園の公共緑地において環境美化と坂元地区花の回廊づくり活動を推進してきました。高齢化対応の世代間交流、地域住民の融和及び会員の親睦を図り、「やまもとサポーター第1号」にも認定されました。

毎月第2日曜日の午前中に2時間程度の活動を行っています。

また、研修会では自然を満喫しながら花盛りの公園などを散策しています。夏は恒例の夕涼みの集いで地域ぐるみ楽しい語らいの場を提供し、「また来年もね。」との言葉を頂戴します。

今後も和と結束を強固に、全員一丸で笑顔いっぱいの人、街、花空間創造に邁進したいと思います。

## ◆ ◆ ◆ お知らせ ◆ ◆ ◆

令和元年

### 第2回山元町議会定例会(予定) —— 傍聴してみませんか ——

会 期：6月7日(金)～14日(金)

開 会：午前10時

本会議：6月7、11、12、14日

(一般質問は、11、12日です。)

### 町ホームページをご覧ください

山元町議会を **検索**

- 会議録
- 議決結果
- 議員、委員会等名簿
- 会期日程
- 議会だより
- 決 議

以上の内容を掲載しています。

## 議会のインターネット中継がはじまります

第2回定例会より、PC・スマートフォンでの視聴が可能となります。

### 編集デスク

復興の総仕上げに向け、復興創生関連経費や学校給食補助、企業誘致推進事業等の当初予算を可決しました。議会も、これまで取り組んできた復興事業を改めて確認するとともに、町の発展に尽力していきます。

議場も新しくなり、6月定例会からインターネットで議会中継が視聴できるように計画していますが、議場に足を運び、議会を傍聴しご意見を頂ければ幸いです。

これからも、皆様に読みやすく、分かりやすい「議会だより」の編集に努めていきます。(担当 岩佐 秀一)

### 〈議会広報・広聴常任委員会〉

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 岩佐 秀一 |
| 副委員長 | 大和 晴美 |
| 委員   | 渡邊千恵美 |
| 委員   | 岩佐 孝子 |
| 委員   | 橋元 伸一 |